

昭和女子大学附属昭和小学校

【理事長】山崎日出男

【校長】前田 崇司

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7-57 TEL 03-3411-5114(直) <https://es.swu.ac.jp/>

【交通】東急田園都市線三軒茶屋駅下車、徒歩7分

「世の光となろう」を Global に発展させる
2030年以降も選ばれ続ける学校創り改革が進行中

2024年春、始動。

昭和小学校が創立以来70年間大切にしてきた、資質・能力を育成する教育基盤の上に、国語・道徳・社会以外の教科を英語で学ぶ「国際コース（仮称）」と、STEAMS教育の充実を図りながら、従来の昭和小学校の教育をブラッシュアップさせた「探究コース（仮称）」を開設します。それぞれに価値ある学びを重ねていきます。

さらなる高みへ子どもたちを導きます。

昭和小学校は、建学の精神『世の光となろう』と3つの目標『目あてをさして進む人』『まごころを尽くす人』『からだを丈夫にする人』のもと、創立以来子どもたちの確かで豊かな成長を支え続けてきました。加えて、変化がさらに加速する未来社会を見据え、目指す資質・能力の柱に『Lead yourself～自分リーダーシップの発揮～』を掲げ、5つのコンピテンシー「自分づくり・コミュニケーション・思考力・表現力・持続チャレンジ」を重点に教育の営みをすすめています。

昭和小学校は Society 5.0時代を見据え、これからも教育の価値創造に真摯に取り組む、未来に生きる子どもたちのために積極果敢な挑戦を続けてまいります。

Lead yourself～自分リーダーシップの発揮

「自分づくり」主体的に知る・見つめる●何事にも主体的に関わり、自分の良さや可能性を見つめ、豊かな自己理解につなげていくことが大切です。教科学習や宿泊行事、多彩なプログラム（プリティッシュ・スクールとの交流、希望者参加のボストンフレンドシップツアー）などあらゆる活動で、自ら感じ取る「体験」を大切に探究的に学ぶ教育を進めています。

「コミュニケーション」主体的に関わる●近年重視されている非認知能力は、昭和小学校が長年「豊かな人間力」として育成してきた能力そのものです。多彩な異学年交流、周りのためを考える心の教育を通じて、積極的に他者と関わり、さまざまな価値観を認め合いながら、協働的に活動できる児童を育てます。敷地内には子ども園から大学院まで揃い、プリティッシュ・スクールもあります。隣接するペンシルベニア州立テンブル大学の学生が英語の学習サポートをしてくれることもあります。

「思考力」主体的に考える●考える楽しさ、答えにたどり着いた達成感など「学ぶ喜び」を大切にこそ、学習への意欲・探求心を高め、主体的に学ぶ姿勢が身に付きます。どんな課題に対しても論理的かつ柔軟に考え、進んで解決策を見出すことができる児童を育てます。

「表現力」主体的に使う・表す●価値観が多様化する時代に大切なのは、自分が伝えたいことを魅力的に表現し、共感を得る力です。言葉を学び、言葉で表す機会が豊富にあります。習得した知識や技能を活用し、言語表現だけでなく身体表現や芸術表現なども取り入れながら、気持ちや考えを伝えあうことができる児童を育てます。

「持続チャレンジ」主体的に動く・続ける●自ら目標を見出し、それに向かってチャレンジし続ける児童を育てます。また、学び続けるために必要な気力や体力の増進を図る取り組みや学びの環境を整えています。



沿革

大正9年、日本女子高等学院が発足。学制改革を経て、昭和女子大学、同短期大学、同附属高等学校および中学校となる。わが国の女子教育において、学徳兼備の校風を以て知られる。昭和26年には幼稚園（現・こども園）、同28年には小学校を設立し、教育体系を一本化。その後大学院（修士・博士課程）、アメリカ・ボストンには初の海外校として昭和ボストン、生涯教育の場としてオープン・カレッジを設立。平成14年、英語教育で「読売教育賞」受賞。

2024年度募集要項

募集人員：男女96人（内部進学者を含む）

国際コース：36人

探究コース：60人

出願期間：10月1日～5日（郵送のみ／必着）

選考料：30,000円

選考日：国際コース11月1日

探究コース11月1日～3日

選考内容：ペーパーテスト、運動、行動観察、親子面接

合格発表：選考日当日

【かかる費用】

入学金：250,000円

授業料：国際コース1,152,000円（年間）

探究コース 660,000円（年額）

施設設備金：156,000円（国際・探究 年間）

教育充実費：162,000円（国際・探究 年間）

給食費：実費

※上記のほか研修行事費・諸経費の別途徴収あり

併設中学進学状況

◆昭和女子大学附属昭和中学校（女子の約80%）
※成績等が基準に達した者は全員が進学可能

データパック

◆児童数650人／教員数39人

◆23年度志願者数：705人

◆合格者数：135人

【併設校】

○昭和女子大学附属昭和こども園

○昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校

○昭和女子大学

○昭和女子大学大学院

上級学校に進むには

昭和中学校への進学については推薦制度があり、小学校長の推薦を受けた者は進学できます。男子児童の進学については深い配慮がなされます。